

# 研究ボランティア募集(大学用)

富山大学工学部システム制御工学研究室では、立位姿勢での排尿時における体重減少を利用した排尿計測に関する研究を行なっています。その精度を評価するため、実際の排尿におけるデータを収集しており、研究対象者として研究に参加してくださるボランティアを募集しています。参加申し込み、お問い合わせは募集窓口までご連絡ください。

研究の目的：高齢男性にとって代表的である前立腺肥大症をはじめとした排尿障害を抱えた方を対象として、立位排尿時の体重減少から排尿情報（排尿量・排尿速度）を推定し、精度の評価を経て、診断、経過観察への活用を目的としています。

研究対象者：立位排尿が行える健常成人(18歳以上)男性を対象とします。

研究方法：工学部電気棟3階の男子トイレの便器に本研究で開発したシステムを設置し、システムの一部である体重計に乗った状態で立位排尿を行い、体重減少を記録します。測定時に別途記入用紙を用いて、実施日、実施時刻、測定前後の体重を記録していただきます。侵襲を伴わず、非接触で測定できるため、機器が与える身体的なリスクはありません。ただし、排尿情報を体重減少から間接的に測定されることに対する精神的負担が生じます。研究対象者が負担する付加的な費用はありません。また、研究の対象が本学の学生である場合、参加の有無などにより修学単位の取得に影響を及ぼすことはありません。

謝礼：連続3日間の計測終了時に1000円分のQUOカードを支給いたします。また、研究対象者が負担する付加的な費用はありません。

参加期間：大学に滞在している時間帯における連続3日間

募集期間：実施許可日から2024年2月29日まで

募集窓口：

研究責任者 富山大学学術研究部工学系 教授 中島一樹

電話 076-445-6720 FAX 076-445-6723

メール kazukin@eng.u-toyama.ac.jp

「立位姿勢の排尿計測に関する研究について」とご連絡ください。

取得した個人情報は、本募集においてのみ使用し、不要となり次第速やかに廃棄いたします。

この研究は、研究倫理審査委員会の承認を受け、研究対象者の人権の保護と安全性の確保を最優先に実施しています。